

24 草地関連基盤整備<公共>

令和8年度予算概算要求額 394,103百万円（前年度 333,139百万円）の内数

<対策のポイント>

草地に立脚した力強い畜産経営の展開を図るため、国産飼料の生産拡大や畜産主産地の形成に資する**基盤整備を推進**します。

<事業目標>

- 飼料自給率：27%→28% [令和5年度→令和12年度]
- 飼料作付面積の拡大：88万ha→101万ha [令和5年度→令和12年度]

<事業の内容>

1. 草地畜産基盤整備事業

大型機械による効率的な飼料生産を推進するため、**傾斜の緩和や排水不良の改善等の草地整備**を実施します。

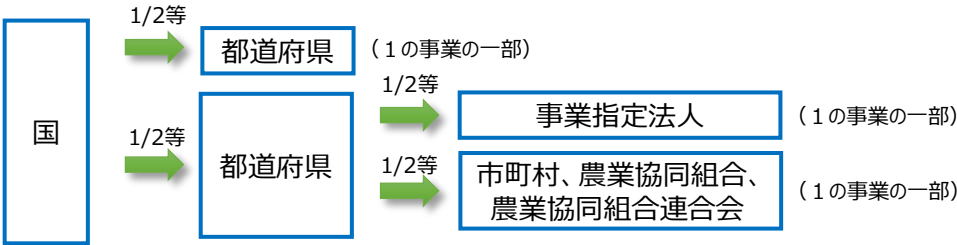
〔【主な工程】草地の区画整理、起伏・勾配修正、暗渠排水 等 〕

2. 国営総合農地防災事業（農地機能保全型等）

効率的な飼料生産基盤を形成するため、**泥炭地帯における土壌の特殊性に起因する地盤の沈下による草地の湛水被害等に対処する整備**を実施します。

〔【主な工程】整地、暗渠排水、排水施設 等 〕

<事業の流れ>



※ 1 1の事業で、令和7年度申請分から、地域計画の策定を要件化・一部メニューの申請書類を簡素化
※ 2 2の事業は直轄で実施（国費率3/4）

<事業イメージ>

飼料生産の基盤整備

<整備前>

湿害による生育不良

<整備後>

排水不良の改善による収量増加

急傾斜地

起伏・勾配修正

緩傾斜地

大型機械化に対応

基盤整備による効果

飼料作物の収量増加

大型機械での効率的な収穫による生産コストの削減

飼料生産基盤の強化を通じた自給飼料の増加

酪農における生乳生産の省力化

[お問い合わせ先] (1の事業) 畜産局飼料課 (03-6744-2399)
(2の事業) 農村振興局防災課 (03-3502-6430)